

ひとと自然の“ちょっといい関係”をさぐる

[このは] konoha

みんなどこかでつながっている。
地球上に生きるもの同士、
姿形は違つても、

ひとも鳥も花も虫も自然の一員。

文一総合出版

01

秋冬号

回覧

持ち出し禁止

資料提供：



Contents

konohaのたび [晩秋の雑木林] 2

雑木林のツリーウォッチング [紅葉原寸図鑑] 6

ようこそ、Rain Tree Cafeへ。 15

今号のお客さまは [株式会社リコーの岸和幸さん]

column

暮らしのなかのエコ① ドラム式洗濯乾燥機 10

森の子どもたち (デンマーク・森の幼稚園) 12

Free
0 円

konohaは、ずっととておきくなる
本作りを心がけています。限りある資源
を大事にする気持ちが、自然との“ち
ょっといい”関係につながります。

葉っぱいの本棚 20

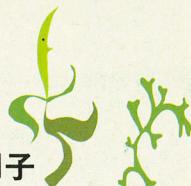
konoha graphics [モリアオガエルの大変身] 24

地域のサポート会員の寄付でまかなわれています。

朝8時ごろ、子どもたちは園バスで森に到着。そこにはおもちゃ等は一切なく、インディアンティピーとお昼を作るための小さな小屋があるのみ。広大な森そのものが、子どもたちの遊び場です。木登り、かくれんぼ、ヴァイキングetcをしたり、皮むき器やナイフを使って枝を削ったり。途中、10時に果物や野菜、パンなどのおやつタイムをはさんで、子どもたちは年齢の分け隔てなく、無限の想像力を駆使して遊び続けます。森には虫や植物、小動物などを入れて観察できる、虫眼鏡付きの小さな入れ物が置いてあるので、子どもたちはそれを使って自由に観察し、もっと知りたければ、先生といっしょに図鑑で調べたりもします。

「森の子供たち」

デンマーク・森の幼稚園



text & photo

ニールセン北村朋子

tomoko kitamura Nielsen デンマーク・ロラン島在住のライター、ジャーナリスト。森の幼稚園の運営委員、ロラン市地域活性化委員。再生可能エネルギー等の環境や食など、地球と人にもうれしいライフスタイル追求がライフワーク。

「デンマークの幼稚園の中でもユニークな形態で知られる、この国発祥の「森の幼稚園（skovbørnehave）」。嵐など、よほどの悪天候に見舞われない限り、園児たちは一日中、そして一年中、森の中で過ごす。

私の息子が通う森の幼稚園「Den Blå Anemone（青いアネモネ）」は、デンマークでは珍しい私立の幼稚園で、2005年10月にオープンしました。

3歳になる月から入園でき、6歳でフレルケスコール（小学校と中学校がいつしょになつた公立校）に上がる前の子どもが通っています。この地域では、小学校の併合、廃校が相次いだことで、住民と子どもをもつ親たちが一致団結。「子どもが思う存分、自然と触れ合える森の幼稚園をぜひ私たちの町にも!」という運動を続け、ついに開園にこぎつけたのです。どうわけで、幼稚園の運営は、子どもの月謝と自治体からの補助金、そして



上・散歩の途中で一休みして、おやつタイム。

中・養蜂家のおじさんに、ミツバチやはちみつについての話を聞く。
下・蜂に刺されないようにネットをかぶって、巣をみせてもらう。

や子どもたちは、一般的の幼稚園に比べて病欠率が25%も少ないのだとか。だから、普通の幼稚園でも森や海岸に散歩に行く日を増やすところが多くなっていると聞きます。そればかりか、筋力、持久力、集中力、想像力、物事の理解力がすぐれているという結果も得られたそうです。

デンマークの幼稚園では、ほとんど文字や数字の書き方などは教えません。この年齢の子どもたちには、もっと大切なことがあると考えているからです。近年の日本では、「お受験」など幼少時から子どもが「小さな大人」であることを要求されることが多いのですが、本来は子ども時代を存分に「子どもらしく」過ごすことで、結果的に早く「大人」として自立できる。だからこそ、子どもが子どもでいられる時間がどんどん減っている日本では、相応の年齢になつても大人になりきれない「子どものような大人」が増えているのではないか、とデンマークに暮らして考えるようになりました。子どもが自然とかかわり、溢れる好奇心を満たしてあげられるよう、家族や地域が見守りながらサポートする環境こそ、今の私たちに必要なかもしません。

てしまします。

季節によつては、漁師さんが獲つてきた魚を、漁師さんはキジや野ウサギを持ってきてくれます。

じっくり観察して、感触を確かめた後、大人たちといつしょにさばいたり、皮を剥いだりしてあります。午後も、3時ごろのおやつタイムをはさんで遊び

続け、4時ごろから親たちがほっぽつ子どもを迎えてやります。午後5時まで預かってくれるの

で、共働きの多いデンマークの家庭にとっては大助かりです。



上・年に一度、全国で開催される「森の日」にて。森の中の展覧会
中・森の幼稚園のお昼の様子 下右・子どもたちはみんな木登りがとっても得意!

下左・年に一度行われる、オベレッタの発表会も森で